

カウンセリング的対話の実際（金曜日 10回 18:30～20:30）

担当者	楠本和彦（南山大学人文学部心理人間学科助教授） 中村和彦（南山大学人文学部心理人間学科助教授）
概要	<p>カウンセリングの基本を学んだ方への中級編です。臨床心理士などのカウンセリングを専門に行われている方に対する講座ではなく、日常の様々な現場においてカウンセリング的なアプローチを実践されている方、ご関心のある方に対する講座です。</p> <p>カウンセリングは教育、医療、産業、福祉、ボランティアなど様々な領域において、その必要性、重要性が認識されています。また同僚や家族や友人との間で、カウンセリング的な関わりを求められることもあると思われます。しかし、現実にはそれぞれの場においてカウンセリング的アプローチを行うとなると、それぞれの場の特徴、特性により、基本的なカウンセリングの考え方、方法だけでは限界があることも事実です。それぞれの現場に即し、適したカウンセリング的アプローチのあり方を模索することは、カウンセリング的アプローチをその場に根づかせために重要なポイントとなります。</p> <p>この講座では様々な現場におけるカウンセリング的アプローチの実際を、お互いが報告しあうとともに、お互いが知恵を出しあうことによって、現場におけるよりよいカウンセリング的アプローチのあり方をご一緒に考えていきたいと思ひます。それぞれの知恵がそれぞれのために役立つことを願って、この講座を進めていきたいと思ひます。</p> <p>講座の形態：各回一人のメンバーが自分の実践の内容、問題、課題などについて報告を行う。その報告をもとに問題の分析を行ったり、よりよい取り組みに向けて話し合う。</p>
日程	2000年 5/26、6/23、7/21、9/29、10/27、11/17、12/8、 2001年 1/19
定員	20名
参加資格	<ul style="list-style-type: none"> ・講座において自分のカウンセリング的アプローチの報告をできる方 ・様々な場においてカウンセリング的アプローチを実践されている方
会場	南山大学 D棟
研修費	35,700円（消費税ならびに申込金2,000円を含む）